



新しい年を迎えて

令和2年1月1日現在	
人口	14,071人
男性	6,816人
女性	7,255人
世帯数	6,594戸



本郷地区健康づくり推進員会

森 暁子 会長

あけましておめでとうござい
ます。令和最初のお正月、皆様
お健やかに過ごされたことと存
じます。昨年は県内でも台風や
豪雨災害等で被災された方が多
くおられ、お正月をどのよう
に迎えられたらどうかと心配でな
りません。今年はどうか災害の
少ない年であってほしいと思
います。

昨年5月29日、松本市健康づ
くり推進員として、委嘱状を身
の引き締まる思いで頂きました。
地域の健康づくり推進員の活動
とは、まずは自身の為の健康に
関する学習や実践を行い、学ん
だ事を身近な人や周囲の人々に
伝えることであると教えられま
した。自分自身の生活習慣を見
直し、これからの生活を見すえ

て病気予防のため検診を積極的
に受診する。そして、それらの
ことを家族や周囲の人達へも勧
めることが私達推進員に課せら
れていると感じました。また地
区役員として多くの地区事業に
も参加させて頂き様々な事を学
びました。身近な人や地域の人々
に声かけをし、かかわり続けて
いくことは、認知症予防や心の
健康にも影響が大きいと知りま
した。健康づくり推進員は担当
地区において市民の健康づくり
の一翼を担っていることを実感
しました。

これまで全く経験のない私が
地区会長をお引き受けして、本
当によかったのだろうかと思
いだこともありました。推進員の
皆様と一緒に役員を引き受けて
下さった方々、地区担当保健師
さんのご理解とご協力により何
とか務めさせて頂いております。
任期2年目の今年、これまで先
輩の皆様が積み上げてこられた
実績を引き継ぎ、より充実した
活動をしていきたいと思ってお
ります。

水汲町会餅つき・しめ縄作り

水汲町会恒例の餅つき、し
め縄作りは12月14日水汲公民
館にて開催されました。
小学生の親子が40名ほど集
合し、昔ながらの杵うすをつ
かって餅をつきました。
昼食では、お汁粉や、ごま
きなことといった色々な餅をお
いしくいただきました。
午後は、玄関に飾るしめ縄
づくりを行ない、お正月の準
備を整えて終了となりました。



交流楽しみながら作品鑑賞

秋のイベント「南浅間文化
祭」が、11月16日(土)・17
日(日)の両日開催されました。
町内にお住まいの多くの皆様
から出展を戴き、素晴らしい
作品が展示されました。
地元や近隣地区から次々
と見学者が訪れ、展示され
た力作に思わず「素晴らしい
」と声を上げていました。
また、珍品の前では足を止
め不思議そうに「何これ？」
などと話しながら鑑賞してい
ました。



三才山町会の在る在る

御射神
社秋宮所
蔵、秋山
白巖著の
職他、三
才山3地区に建つ大幟の確認
会が11月29日公民館でありま
した。さて、その重要価値は？
こちらは
一の瀬地区
伝統のお十
夜念仏。「ナ
ムアマミダブ
ツ」と唱え
ながら数珠
を反時計回
りに3回回
します。キツ



ズ主役であるはずですが、
11月29日一の瀬公民館で行わ
れました。

12月4日
公民館にて、
高齢者交通
安全教室が
三才山松寿
会主催で開
催されました。
絶対遭
いたくない
事故です。
すべて町会のエッセンシャ
ルイベントです。

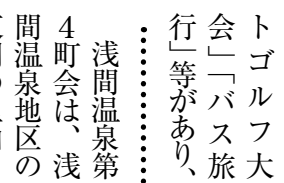


温泉町会
浅間第2

当町会は北は御殿山、南は大音寺山裾の山田まで広い範囲にあります。日本書紀で東間の湯、万葉集で浅葉の地名が残る古い温泉地です。源泉の大半が当町会にあり、浅間温泉はここから広がったのです。活気溢れる浅間温泉をとり戻そうと2町会では街づくり協議会長さんをはじめ多くの方が活性化に尽力しています。

町会の行事は「ふれあい会

わがまち
わが町会



温泉町会
浅間第4

浅間温泉第4町会は、浅間温泉地区の東側の里山と山田川とに挟まれた細長い70世帯程の、浅間温泉で一番小さい町会です。

町会活動の特徴として、まず一つは、年2回のふれあい会食会時に、旅館の板前を講師に迎え料理教室を開き参加者全員で料理を作成し会食を楽しみます。二つ目は年1回のバスハイク。温泉に浸かり、おいしい料理を食べ大いに談笑、お互いの交流を深めます。

特に毎月実施の「お茶のみサロン」は、その都度イベントが替わる楽しい交流会で



当町会で百一歳をトップに八十、九十を超える元気な方の割合が高いのは温泉と坂道の賜物と誇りにしています。

三つ目は、町会全体が土砂災害警戒区域を背負っているため町会自主防災訓練時には、大釜と薪を使った炊き出し訓練を行い災害時に備えています。令和元年に町会サロン(東山サロン)を町民の協力で開設出来、まゆ玉、ハーバリウムを作成し本郷地区文化祭に出展しました。



本郷ふれあいコンサート

12月14日(土) 浅間温泉文化センター多目的ホールにて、本郷地区人権啓発推進協議会及び本郷公民館の主催でコンサートが行われました。

演奏は、第一部が旭町にある児童心理治療施設「長野県松本あさひ学園」の生徒及び職員の方々。おんばしら木やり太鼓を含め四曲を演奏し、ホール全体に太鼓や笛の音木やりの声が響きました。

第二部は、NPO法人ケセラの楽団員による演奏。ラテンの5曲と、ソロで歌われた3曲。そしてアンコールにクリスマススの4曲を演奏され感動に包まれました。

更なる演奏家達の飛躍を願う、地域と一体感のあるコンサートが継続し大きくなっていく事を期待します。



第45回横田公民館文化祭

11月4日開催。野菜、菓子、手作りカレーの販売や手作り作品の展示。相澤病院の近藤晴彦先生による「歌って老後を元気に!音楽療法で認知症予防」の講演。ふれあい健康教室の皆様の合唱。信大吹奏楽部アンサンブル演奏。

悪天候が続くなか、天候にも恵まれ多くの方の参加があり、良い親睦になりました。



本郷歴史講座(第4回)

10月19日、本郷公民館大会議室で、「本郷地区の歴史とお寺」をテーマに意外と知らない地域とお寺の関係について学びました。

講師は豊科郷土博物館館長の原明芳先生です。

約2時間の講演では、①国宝旧開智学校は全久院跡地に建てられたが、本郷地区内でも廃仏毀釈により廃寺となった寺院跡に学校が設置されたこと②古代において、本郷が筑摩郡の中心地であった可能性を示す大村廃寺があること③仁王門をめぐる玄向寺と穂高神社の不思議な因縁など古代から明治まで先生作成の資料を基に多岐のわたるお話がありました。

約20名の参加者は熱心に耳をかたむけていました。が、若い世代に地区の歴史をいかに伝え関心を持ってもらえるかが今後の課題であると感じました。

